

# 生き物が出てくる慣用句

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの  
めあて

生き物の名前が出てくる慣用句の意味を知って、使おう

## まず、たしかめよう

- ねこの手も借り<sup>か</sup>たい...とてもいそがしい
- すずめのなみだ...ほんの少し
- 馬が合う...気が合う
- 根も葉もない...何の理由もない、でたらめだ

## いっしょにやってみよう

れい 「ねこの手も借り<sup>か</sup>たい」の場面は？

① ねこの手でも  
ほしいくらい。

② それほど人手が  
足りない。

③ 答え  
とてもいそがしい場面

## やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 慣用句と意味を合わせよう。記号で答えよう。

ア 気が合う    イ ほんの少し    ウ でたらめだ

(1) すずめのなみだ

(2) 馬が合う

(3) 根も葉もない

② 「ねこの手も借り<sup>か</sup>たい」が合うのは？

☐ 店に客がおしよせて、手が足りない。

☐ 雨で、外に出られない。

③ 「すずめのなみだ」を使って、短い文を書こう。

答え

1. (1) イ (2) ア (3) ウ    2. 店に客がおしよせて、手が足りない。

3. 例：おこづかい<sup>のこ</sup>は、すずめのなみだほどこに残っていない。

## 漢字（県の名前②）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの  
めあて

県の名前に使う漢字「<sup>かた</sup>潟・<sup>と</sup>富・<sup>い</sup>井・<sup>なし</sup>梨」を読んで書こう

きょうの漢字

訓 かた  
にいがたけん  
新潟県

音 フ  
訓 と(む)・とみ  
とやまけん ふじさん  
富山県・富士山

訓 い  
ふくいけん いど  
福井県・井戸

訓 なし  
やまなしけん なし み  
山梨県・梨の実

いっしょにやってみよう

れい 「やまなしけん」の「なし」は どの漢字？

① 「なし」は  
くだものの名前。

② 木になる実だから、  
下に「木」。

③ 答え 梨

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 新潟県では、米づくりがさかんだ。

(2) 富山県の地図を広げる。

(3) 古い井戸をのぞく。

(4) 梨の実をむく。

② □に漢字を書こう。

(1) 新  県の海。

(2)  山県の山。

(3)  戸の水。

(4)  を切って食べる。

③ 「富」の正しい読みに○をつけよう。

(1) 富山県 (と) (ふ)

(2) 富士山 (と) (ふ)

答え 1. (1) がた (2) と (3) い (4) なし 2. (1) 潟 (2) 富 (3) 井 (4) 梨 3. (1) と (2) ふ

つた

## 伝えたいことの中心を決めよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの  
めあて

ざいりょう つた  
集めた材料の中から、いちばん伝えたい  
こと（中心）を決めよう

🔍 まず、たしかめよう

- ざいりょう  
● 材料を全部書くと、何を伝えたいのかが分かりにくくなる。
- もくてき  
● 目的に合わせて、いちばん伝えたいこと（中心）を一つ決め、それに合う材料を選ぶ。

🗣️ いっしょにやってみよう

れい もくてき つた  
目的「町の図書館のよさを伝える」。中心は？

ざいりょう  
① 材料：本が多い・  
しず 静か・おすすめの  
たながある。

② もくてき  
目的に合うのは、  
どれも。

③ 中心れい 読みたい本が  
見つかりやすい

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 中心「メダカの育て方」に合わない材料は？

☐ 水をかえる回数

☐ えさのあげ方

☐ メダカの絵がのった切手

② 中心をはっきりさせるとき、大切なことは？

☐ もくてき ざいりょう えら  
目的に合う材料を選ぶ

☐ ざいりょう  
思いついた材料を全部書く

③ 「近所の公園」のメモ（さくらの木・セミの声・どんぐり・ベンチなど）を使って、  
つた  
伝えたい中心を一文で書こう。

答え

1. メダカの絵がのった切手

2. もくてき ざいりょう えら  
目的に合う材料を選ぶ

3. 例：近所の公園は、季節ごとに自然を楽しめる場所だ。

## 部首から意味を考えよう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの  
めあて

部首を手がかりに、4年で学ぶ漢字の意味を考えよう

## 🔍 まず、たしかめよう

- 部首には、その漢字の **意味のなかま** を表すものが多い。
- 氵 (さんずい) ...水にかんけいがある 浴・浅・漁・満
- 糸 (いとへん) ...糸・ひもにかんけいがある 結・約・続・縄
- 言 (ごんべん) ...言葉にかんけいがある 説・試・議・訓

## 🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「浴びる」は、何にかんけいがある？

① 部首は「氵」。

② 「氵」は水のなかま。

③ 答え 水  
(シャワーを浴びる)

## ✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

## ① 部首と、意味のなかまを線でつなぐかわりに、記号で答えよう。

ア 水      イ 糸・ひも      ウ 言葉

(1) 結

(2) 漁

(3) 説

(4) 縄

## ② 「木」へんの漢字で、木の名前を表すものを二つ選ぼう。

☐ 松

☐ 梅

☐ 札

☐ 械

## ③ 「議」の部首から、どんなことにかんけいがあると考えられる？

☐ 言葉で話すこと

☐ 水を流すこと

☐ 火をつけること

答え 1. (1) イ (2) ア (3) ウ (4) イ 2. 松・梅 3. 言葉で話すこと

## 漢字（目あて）

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう（3もん）

🚩 きょうの  
めあて

目あてや向きに使う漢字「側・的・標・必」を読んで書こう

## 🔍 きょうの漢字

音 ソク  
訓 がわ  
みぎがわ そくめん  
右側・側面  
左は にんべん

音 テキ  
訓 まと  
もくてき まと  
目的・的

音 ヒョウ  
もくひょう ひょうしき  
目標・標識  
左は 木へん

音 ヒツ  
訓 かならず  
ひつよう かならず  
必要・必ず

## 🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「かならず」を漢字で書くと？

- ① 「必」は書き順に気をつける字。 ➡ ② 送りがなは「ず」。 ➡ ③ 答え **必ず**

## ✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

## ① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 道の右側を歩く。

(2) 作文を書く目的。

(3) 毎日十分読むという目標。

(4) 必ずもどる。

## ② □に漢字を書こう。

(1) 両  の家。

(2)  に当てる。

(3) 目  を決める。

(4)  要な物。

## ③ 送りがなが正しいのは どちら？

☐ 必ず ☐ 必らず

答え 1. (1) がわ (2) てき (3) ひょう (4) かならず 2. (1) 側 (2) 的 (3) 標 (4) 必 3. 必ず